



▲(写真前列左から)伊藤さん、光部さん、川口さん。副市長、教育長から「全国の舞台でがんばって」と激励を受けました



▲審査の様子 【最優秀賞】[料理の部]あつみプロジェクトチーム/[スイーツの部]小田島真穂さん(西神戸町)



▲講師の人権擁護委員の話に聞かせる児童たち【写真は田原中部小】

12月10日(木)

都大路で

たすきをつなぐ！

全国高校駅伝競走大会(京都府京都市「12月20日」)に出場を決めた岡崎学園高校の伊藤早紀さん、光部風沙さん(いづれも同校3年)赤羽根中出身)、川口桃佳さん(同校2年)福江中出身)が市役所を訪れ、藤井副市長と花井教育長に健闘を誓いました。

12月7日(月)

工夫を凝らして

もっとおいしく！

農村輝きネット・あつみ料理コンテストが神戸市民館で開催され、1次審査を通過した16組が最終審査に臨みました。地元の食材のおいしさを伝えようと毎年開かれているこのコンテスト。今年は122点の応募があり、優秀作品は商品化なども検討されています。

12月4日(金)

命の尊さ

みんなで考えよう

人権週間(12月4日～10日)に合わせ、人権授業が4日に田原中部小学校、7日に福江高校で開催されました。田原中部小学校では、2・4年生を対象に行われ、紙芝居やDVDなどの教材で、「弱い者いじめ、嘘つきはいけない」「命は尊い」ことなどを学びました。